



全国11位の財政力を県民のくらしに

群馬県の財政力は全国 11 位(統計で見る都道府県のすがた 2022)。その財政力を県民のくらし、福祉、教育に重点的に振り向けます。

子育て・教育しっかり支援 3つのゼロめざす

◎学校給食費ゼロ

県議会で無料化を求める請願に賛成するのは共産党だけですが、市町村では次々実現。この4月からは15市町村が完全無料、14市町村が一部助成します。



県が市町村と協力すれば、無料化全県に。

◎18歳までの医療費ゼロ

18歳まで無料化する市町村が相次いでいます。県も子どもの医療費助成のレベルアップを。



◎子どもの国保税ゼロ

子どもが増えるたびに税金が増えるなど少子化対策に逆行している仕組み(均等割)をなくします。

- ◎保育・学童保育の待遇改善
保育士配置基準の改善
- ◎大学・専門学校の学費引下げ
- ◎給付型奨学金の拡充

県民の願いで県政うごかす

日本共産党

相手が大企業でも毅然と 有害スラグを告発・撤去

環境基準を何十倍も上回る鉛やヒ素を含んだ東邦亜鉛排出のスラグ(金属精錬時に出る残りカス)が、駐車場の敷砂利や路盤材、果てはメガソーラーの土台(写真)にも使われていました。総量は数十万トンの規模になるとみられます。

市民のみなさんと力を合わせ、粘り強い調査と議会質問で企業と行政を追い詰め、企業責任での撤去がはじまっています。「共産党にしかできない仕事」と評価されています。



うずたかく積まれたメガソーラー下のスラグ

ぶれないから信頼できる

請願審査に現れた県議会各党派の県民要求への態度

◎採択 ▲継続審査 ×不採択

県民要求	共産	自民	公明	リベラル
学校給食の無料化	◎	▲	▲	▲
消費税5%への引下げ	◎	×	×	▲
高齢者の医療費負担2倍化凍結	◎	×	×	×
核兵器禁止条約の早期批准	◎	×	×	×
統一協会問題の全容解明、解散、救済	◎	▲	▲	▲



自民の県議も統一協会関連団体で挨拶や講演をしていたんだから、率先して説明するべきでしょ。先送り(継続審査)なんて、絶対おかしい!

高齢者に安心を

◎クルマがなくても安心してらせるまち

循環バスの増設や地域内をワンコイン程度で乗れるデマンドタクシー、タクシー券補助制度など、地域の実情に応じた市町村の施策に、県として助成します。



◎補聴器購入に補助

高齢者の6割が、聞こえが困難になっています。

- ◎高齢者医療・介護保険の負担軽減
- ◎障がい児・者の福祉拡充

◎住宅リフォーム助成制度

高崎市や伊勢崎市が実施し好評の住宅リフォーム助成。県も制度をつくれば、暮らしにも経済にもプラスです。災害時の住宅被災にも対応できる有効な仕組みになります。

仕事を応援

◎畜産危機打開、食糧自給率向上へ 家族農業応援

飼料高騰に苦しむ農家を県としても支援。自給率向上へ、大規模化だけでなく新規参入者や小規模農家への支援を強めます。



◎ジェンダー平等、男女賃金格差なくす

タブレットより教員増

ひとり1台のタブレットは、子どもの発達に合わせて利用しないと逆効果です。危機的な教員不足の解消なしに、IT教育の成功もありません。



気候危機打開

◎太陽光パネルや住宅の断熱工事に助成

人類的な緊急課題です。住宅の省エネや公用車のEV化など、県としてもやれることにとりくみます。

◎原発ゼロに